

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	耐震要素・構造システム評価小委員会		主 査 名：五十田 博 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 木質構造運営委員会		委員長名：中島正愛 主 査 名：河合直人
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2016 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	2012 年度：木造建物を対象とした耐震設計法の体系、枠組みの整理。 2013 年度：木造建物で耐震設計法が存在しない木質ラーメン構造や制振構造について設計法を構築する。 2014～2015 年度：現在設計法のある偏心、柱頭柱脚接合部、水平構面などについて、性能評価法の高度化を図る。		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無 主査：五十田 博 (信州大学) 幹事：荒木康弘 (建築研究所) 委員：腰原幹雄 (東京大学生産技術研究所)、河合直人 (工学院大学)、坂田弘安 (東京工業大学)、村上雅英 (近畿大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	木質ラーメン構造 WG：木質ラーメン構造の設計法の検討。 木質制振構造 WG：木質制振壁の設計法の検討。		
2012 年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<ul style="list-style-type: none"> ・木質構造の耐震設計法に関連する偏心や水平構面などについて最新の研究データに基づき情報交換をし、今後高度化に向けた準備をした。 ・2 つの WG を 6 回程度ずつ開催し、効率的に設計法構築に向けた議論を進めた。
委員会活動の問題点 ・課題	